



マスクは有害! マスクをはずそう!



素顔でいいんだよ!みんな!

新型コロナウイルスも含めて、ウイルスは一般的に生物界の中で、遺伝子を後世に残していくために変異を繰り返すのが当たり前です。コロナウイルスに関しては2週間程度で遺伝子変異が起こります。

変異株に感染すると、我々人間の免疫システムのなかで新たな免疫の軍事訓練が行われ、次から次へと新しい免疫を獲得していくものなのです。免疫の軍事訓練を経て、ウイルスは人間にとて弱毒の存在となるため、感染力が再度上がったとしても、恐れる必要はないのです。

ここで気づいてほしいことは、メディアが「感染力が強く恐ろしい」という全く不適切な報道を繰り返していることです。感染力と毒性を混同させる誤った報道が、国民に恐怖を植え付けています。新型コロナウイルスはすでに昔からあった普通の風邪になっています。

今こそ、素顔生活を取り戻してください。

マスクは有害です

マスクを長時間着用すると、マスク自体が雑菌の温床となり不潔です。マスクはエネルギー代謝が盛んな子供の脳の発育に有害で、運動時には大変危険です。子供のマスクは脳科学的には、情緒形成の障害、対人関係や社会性構築への悪影響が危惧されます。肺機能の低下した高齢者には禁忌です。

マスクは ウイルス感染を抑止しません

マスクがウイルス感染を抑止するという根拠は存在しません。マスクのデメリットを考えると、健康な子供たちにマスクを強要するのは、明らかに行き過ぎています。大人の怖がりごっこに、子供が付き合わされ、抑圧されている現状をストップさせなければなりません。



無症状感染者は悪くない

「無症状感染者が悪い」という誤った認識が、一部の専門家によって作られ、メディアによって広められています。感染を他人のせいにする風潮は、撲滅せねばなりません。PCR陽性でも症状がなければ心配ありません。口腔ケア、手洗い、うがい、鼻洗浄、トイレのアルコール消毒をしながら普通の生活を送って下さい。

過度に恐れず免疫力アップを!

仮に新型コロナウイルスに感染したとしても、そこで免疫の軍事訓練が行われるのだというポジティブな面があることを忘れないでください。感染は免疫力不足が原因です。

感染は悪という考え方を捨て、過度に恐れず、免疫力がアップするように食生活を見直し、明るい気持ちでやりたいことを楽しくやりましょう。



マスク着用による
コロナウイルス感染抑止効果は
証明されていません。
つまり、マスク着用を推奨する
ガイドラインには根拠が無いのです。

《北海道有志医師の会》

代表発起人:藤沢 明徳

発起人

一林 正剛

梅田 弘胤

大池 三千男

岡澤 林太郎

沖田 一希

賀陽 真哉

川崎 和凡

川西 輝明

末武 敬司

関根 徹

高橋 浩司

田中 智

田谷 郷

津野 中川

智理園 雅文

波岡 英治

仁平 洋樹

橋本 雅仁

原田

藤岡 洋介

藤原 明洋

牧野 孝一

松岡 健

山川 智士

山田 幸恵

吉野 光晴

特別顧問:井上 正康 (大阪市立大学名誉教授・現代適塾塾長)

(50音順) (他、賛同人3名)